

第2部 IRセミナー

百年の信頼を、未来につなげる

株式会社鳥羽洋行

2017年8月3日（木）₁

1. 鳥羽洋行の歩み
2. 当社の概要
3. 取扱商品及び販売ネットワーク
4. 2017年3月期決算概況
5. 2018年3月期予想
6. 株主様への還元について

1. 鳥羽洋行の歩み

創業時～終戦（1906年～1949年）



明治39年（1906年）

創業者：鳥羽真作が、中国（大連市）にて南満州鉄道を主たる取引先として起業

<当時の歴史背景>

- 日露戦争（1904～1905）
- 満鉄（南満州鉄道）発足（1906）
- 第一次世界大戦（1914～1918）
- 関東大震災（1924）
- 金融恐慌（1927）
- 第二次世界大戦（1939～1945）

設立期（1949年～1960年代前半）



二代目社長 鳥羽 実



(当時の銀座本社)

戦後昭和24年（1949年）

二代目社長 鳥羽 実が、
東京・銀座にて新たなる出発

昭和30年(1955年)

～昭和40年(1965年)

空気圧機器を中心に販売展開

“空圧のTOBA”



(当時の空気圧機器)



(現在の空気圧機器)

拡張期（1960年代後半～現在）



(当時のロボット及びマウンター)



(現在のロボット及びマウンター)



(現在の文京区本社)

昭和40年（1965年）以降
省力化・自動化機器
の販売展開

『FAプランナー-TOBA』

<歴史の背景>

- 高度経済成長（1954～1970）
- 東京オリンピック（1964）
- 大阪万博開催（1970）
- 阪神・淡路大震災（1995）
- インターネットバブル（1990年代後半）
- リーマン・ショック金融恐慌（2008）
- 東日本大震災（2011）

2. 当社の概要

【2017年3月31日現在】

- ⇒ **創業から110年**
- ⇒ **企業理念：“信用第一主義”**
- ⇒ **本社：東京都文京区水道2-8-6**
- ⇒ **代表取締役社長：鳥羽重良**
- ⇒ **国内22拠点・海外3カ国に拠点**
- ⇒ **グループ従業員数228人（単独204人）**
- ⇒ **2016年3月期（前期）より連結決算に**
- ⇒ **上場市場は東証JASDAQスタンダード**
- ⇒ **証券コード（7472）**

<企業理念>

百年の信頼を未来につなげる

社 是

- 1 ▶ 当社は社会人類に貢献するためにある
- 2 ▶ 当社は社員の向上と幸福を計るためにある
- 3 ▶ 当社は最大ならずとも最良の会社たることを期する
- 4 ▶ 当社は明朗、勤勉、練達の社員のみをもって結成する
- 5 ▶ 当社は何事にも無理なく、堅実に、しかも進取、独創、能率的に経営し、信用を第一におく

企業理念：信用第一主義

<当社の強み>

独自の直販体制

- 強固な仕入先（メーカー）体制
- 短い受注・納品のリードタイム

卓越した専門スキル

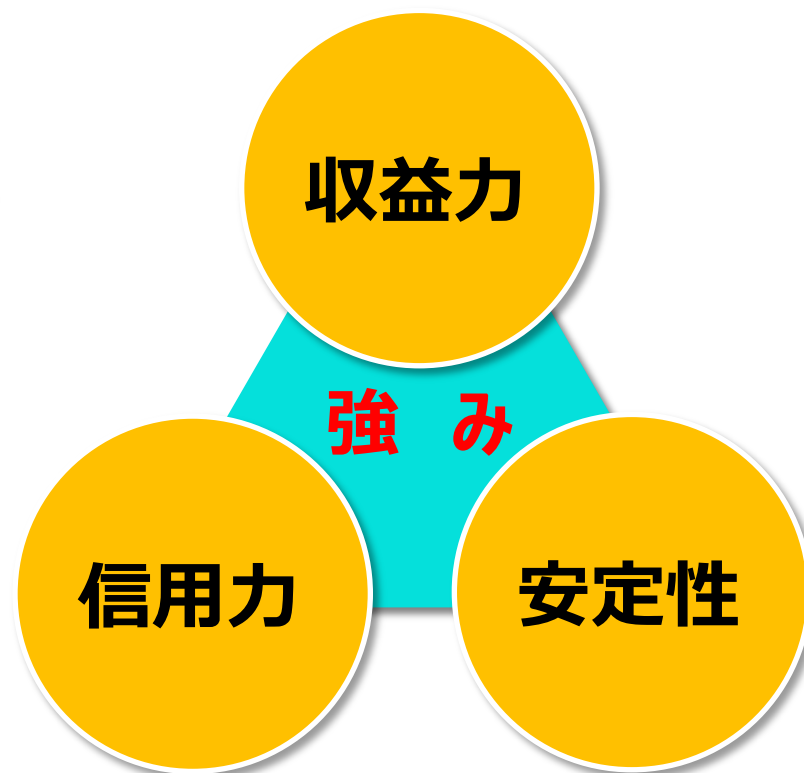
- 専門商社としての長い歴史
- 知識・経験豊富な従業員

強固な顧客基盤

- わが国の代表的な企業と取引
- 幅広い顧客業種でリスク分散

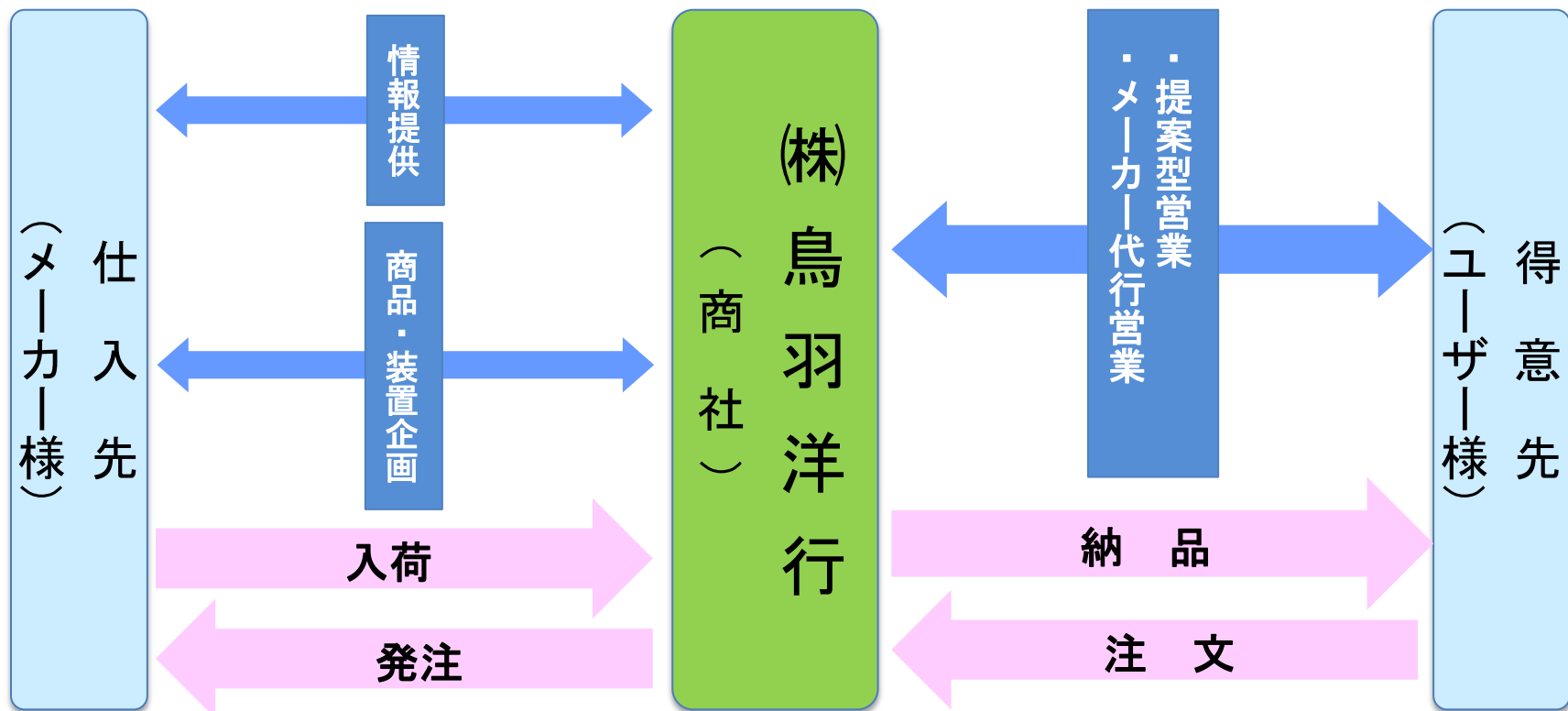
健全な財務体質

- 高い自己資本比率
- 低い在庫水準



<当社のビジネススタイル>

- ・ ユーザー様は当社に依頼することで生産コストの低減と高品質化を実現。
- ・ 『直接仕入』 ⇒ 仕入先様から直接製品を購入。
- ・ 『直販体制』 ⇒ ユーザー様工場に直接訪問し販売。

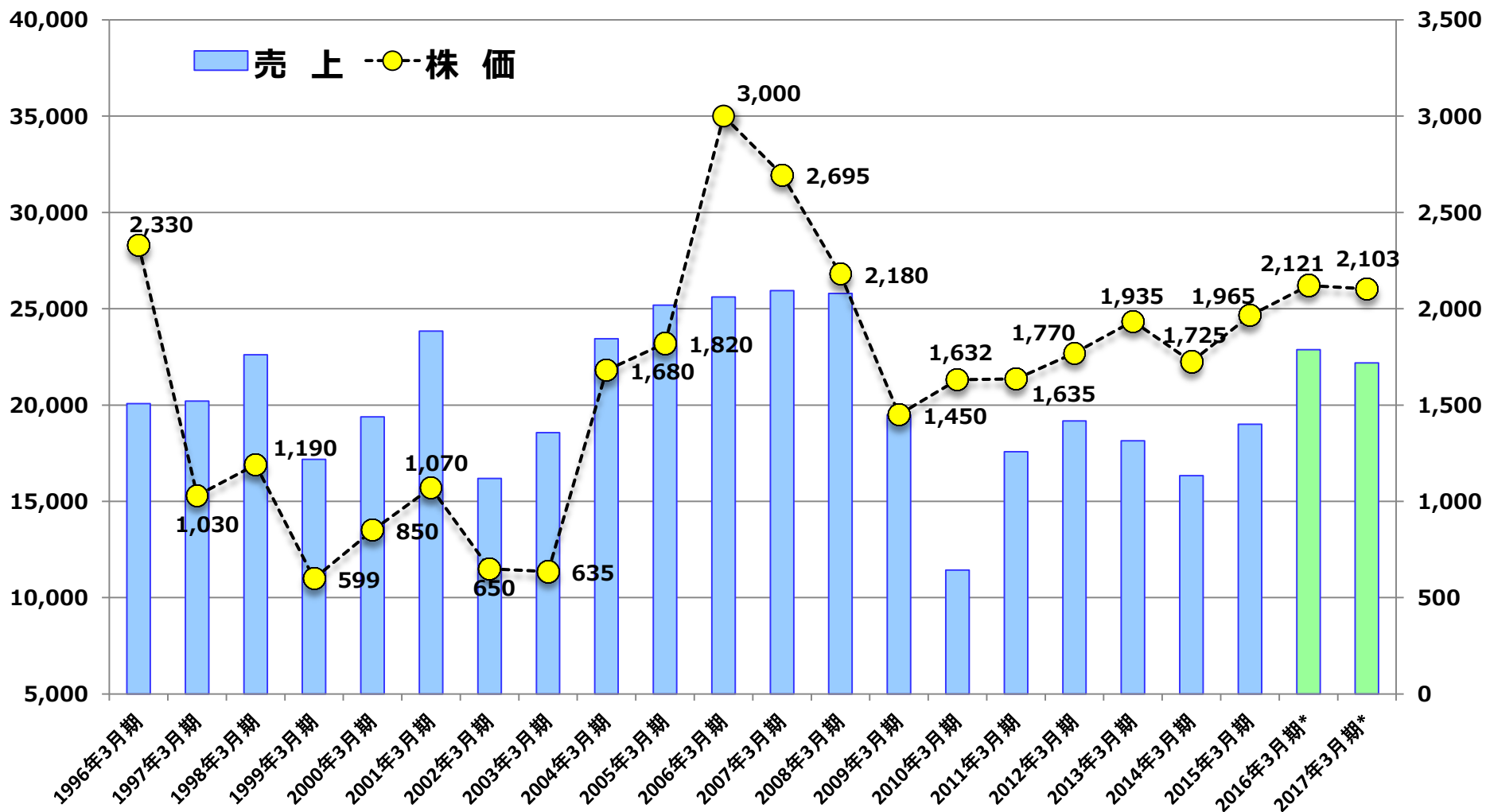


(ご参考) 当社の株価と売上高の20年間推移



(売上：百万円)

(株価：円)



※2016年3月期から連結財務諸表を作成しているため、2015年3月期以前は単体の数値です。

※株価推移は、各年3月末日の終値を表示しております。

3. 取扱商品及び販売ネットワーク

<主要3部門の紹介>

制御機器



エアシリンダー

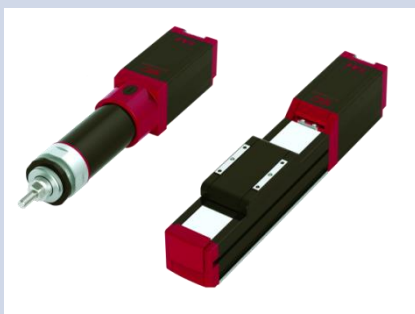


バルブ



センサー

FA機器



産業用ロボット



マウンター (実装機)



レーザー溶接機

産業機器



電動ドライバー



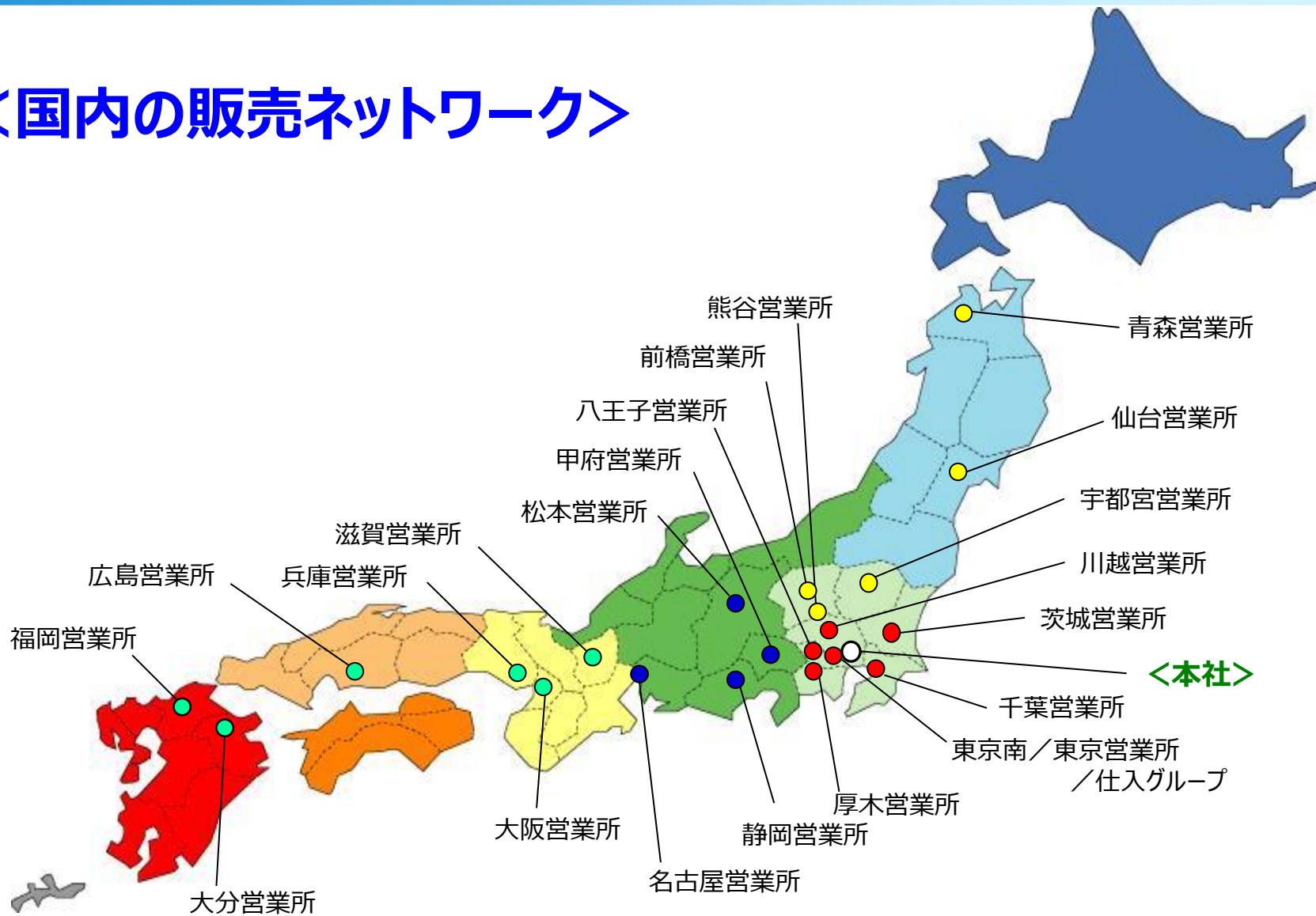
ベルトコンベア



電気チェーンブロック

(注)この分類は、セグメントではありません。

<国内の販売ネットワーク>



国内22カ所のネットワークで全国をカバー

<海外の販売ネットワーク>

【連結子会社】

鳥羽（上海）貿易有限公司
(2008年)

(同公司) 深圳分公司
(2011年)

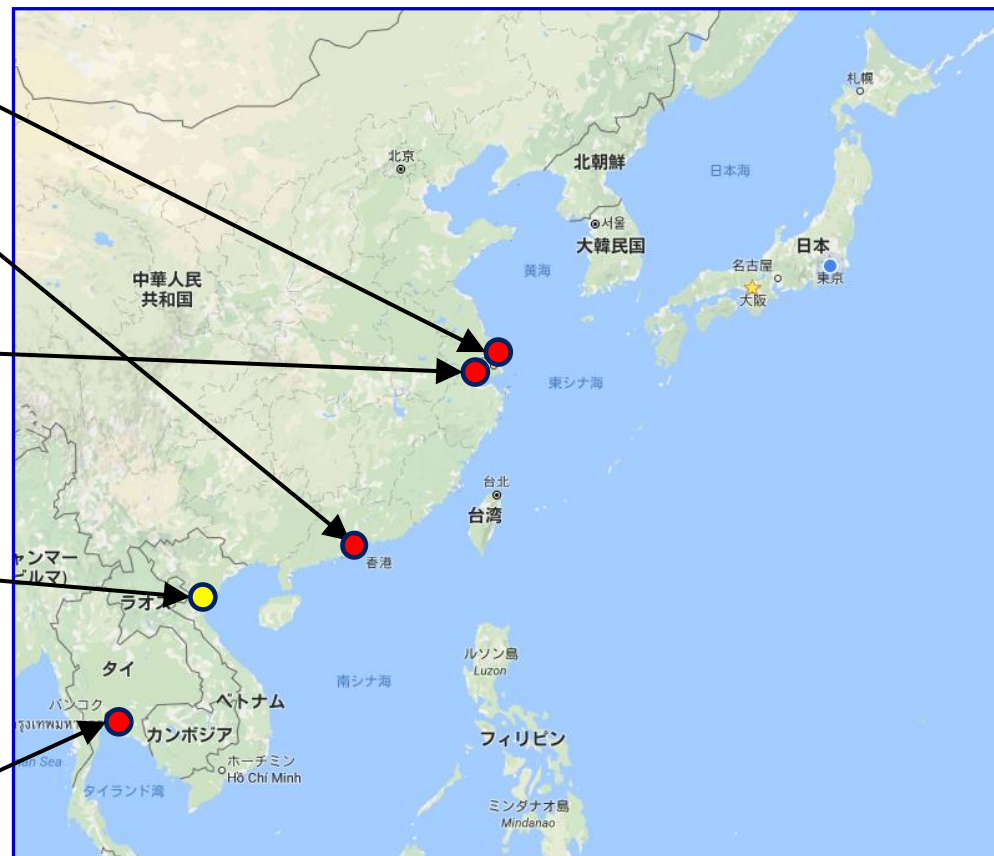
(同公司) 蘇州分公司
(2014年)

【駐在員事務所】

TOBA,INC. (ベトナム・ハノイ)
(2014年)

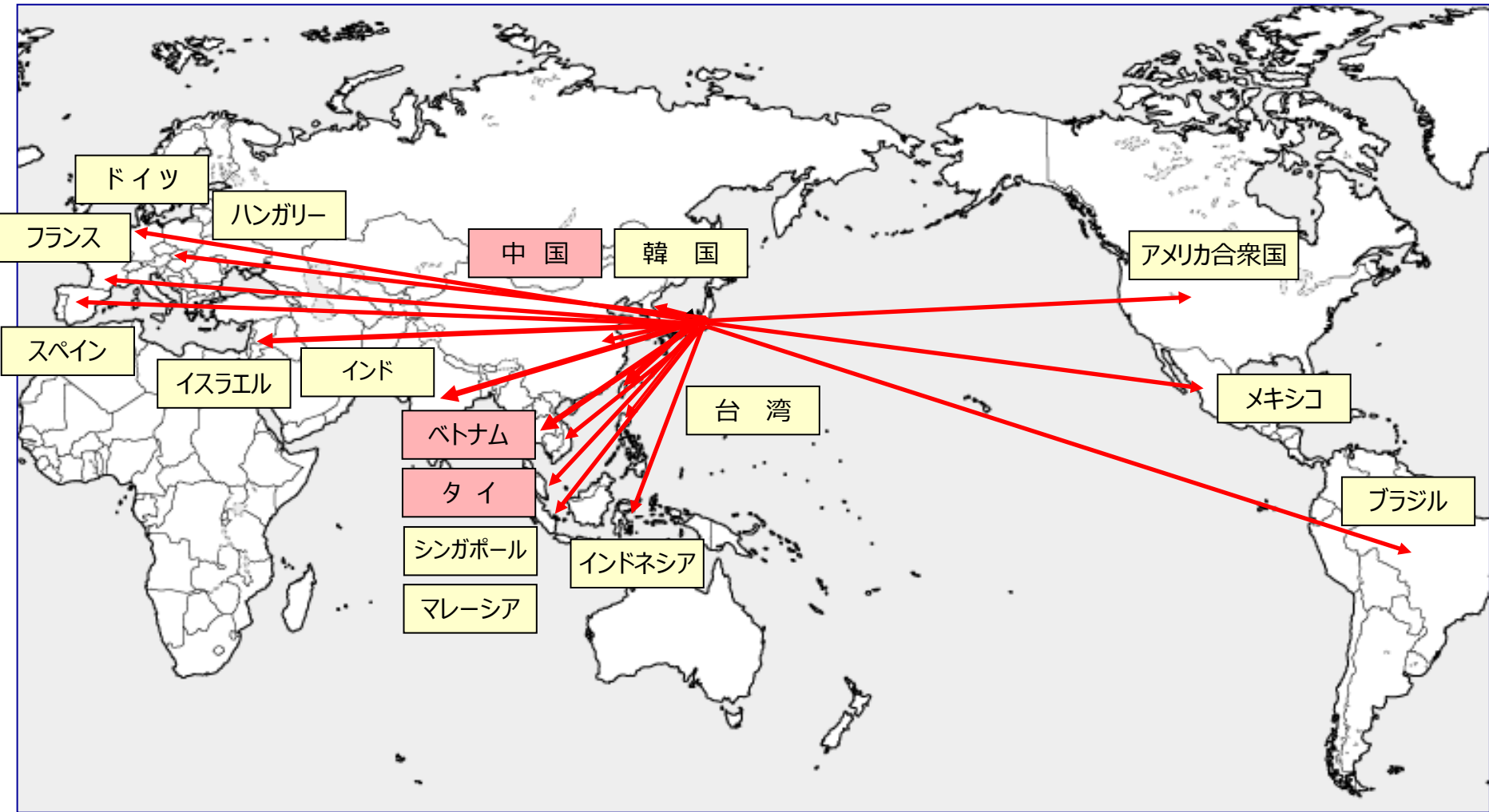
【非連結子会社】

TOBA (THAILAND)
CO.,LTD. (2012年)



3カ国・5拠点

<当社が輸出している国>



日系企業中心に販路拡大する当社取引

4. 2017年3月期決算概況

4. 2017年3月期決算概況①

<2017年3月期決算の概要（連結）>

- ◆ 売上高 22,185百万円（前年同期比△3.0%）
国内製造業における設備投資は、上期は低調に推移したものの、下期に持ち直した。
- ◆ 営業利益 1,050百万円（前年同期比△18.0%）
売上減及び国内の競争激化が要因。
- ◆ 中国は、F A 機器の需要が後半回復

（百万円）

| | 16/3月期 前期 | 17/3月期 当期 | 前年同期比 |
|---------------------|--------------|--------------|--------|
| 売上高 | 22,881 | 22,185 | △3.0% |
| 営業利益 | 1,279 | 1,050 | △18.0% |
| （営業利益率） | （5.6%） | （4.7%） | — |
| 経常利益 | 1,379 | 1,153 | △16.4% |
| （経常利益率） | （6.0%） | （5.2%） | — |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 895 | 765 | △14.6% |
| （当期純利益率） | （3.9%） | （3.4%） | — |

<連結貸借対照表>

(単位：百万円)

| | 16/3末 | 構成比 | 17/3末 | 構成比 |
|------------|--------|--------|--------|--------|
| 流動資産 | 17,395 | 80.8% | 18,140 | 82.5% |
| 現金・預金 | 7,653 | 35.5% | 9,426 | 42.9% |
| 受取手形・売掛金※1 | 9,536 | 44.3% | 8,461 | 38.5% |
| 商品 | 82 | 0.4% | 110 | 0.5% |
| 固定資産 | 4,142 | 19.2% | 3,853 | 17.5% |
| 資産合計 | 21,537 | 100.0% | 21,994 | 100.0% |
| 流動負債 | 6,730 | 31.2% | 6,611 | 30.1% |
| 支払手形・買掛金※2 | 5,998 | 27.9% | 6,173 | 28.1% |
| 固定負債 | 250 | 1.2% | 336 | 1.5% |
| 負債合計 | 6,980 | 32.4% | 6,947 | 31.6% |
| 純資産合計 | 14,557 | 67.6% | 15,046 | 68.4% |
| 負債純資産合計 | 21,537 | 100.0% | 21,994 | 100.0% |

在庫は少ない

(※1) 電子記録債権を含む

(※2) 電子記録債務を含む

5. 2018年3月期予想

2018年3月期業績予想 (連結)

(単位：百万円)

| | 17/3期 | 18/3期 予想 | 前期比 (増減率) |
|---------------------|--------|----------|--------------|
| 売上高 | 22,185 | 23,000 | 3.7% |
| 営業利益 | 1,050 | 1,100 | 4.8% |
| (営業利益率) | (4.7%) | (4.8%) | — |
| 経常利益 | 1,153 | 1,200 | 4.0% |
| (経常利益率) | (5.2%) | (5.2%) | — |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 765 | 850 | 11.1% |
| (当期純利益率) | (3.4%) | (3.7%) | — |

◆半導体 & ロボットの市場が拡大

- ・ハイテクイノベーションの波 → I o T (モノのインターネット)

◆自動車の A S V (先進安全自動車) 技術導入の本格化

- ・衝突被害軽減ブレーキ (正式名称：前方障害物衝突被害軽減制動制御装置)
- ・レーンキープアシスト (正式名称：車線維持支援装置)
- ・全車速ACC (正式名称：全車速域定速走行・車間距離制御装置)

等が実用化

ハイテクイノベーションの波 → IoT

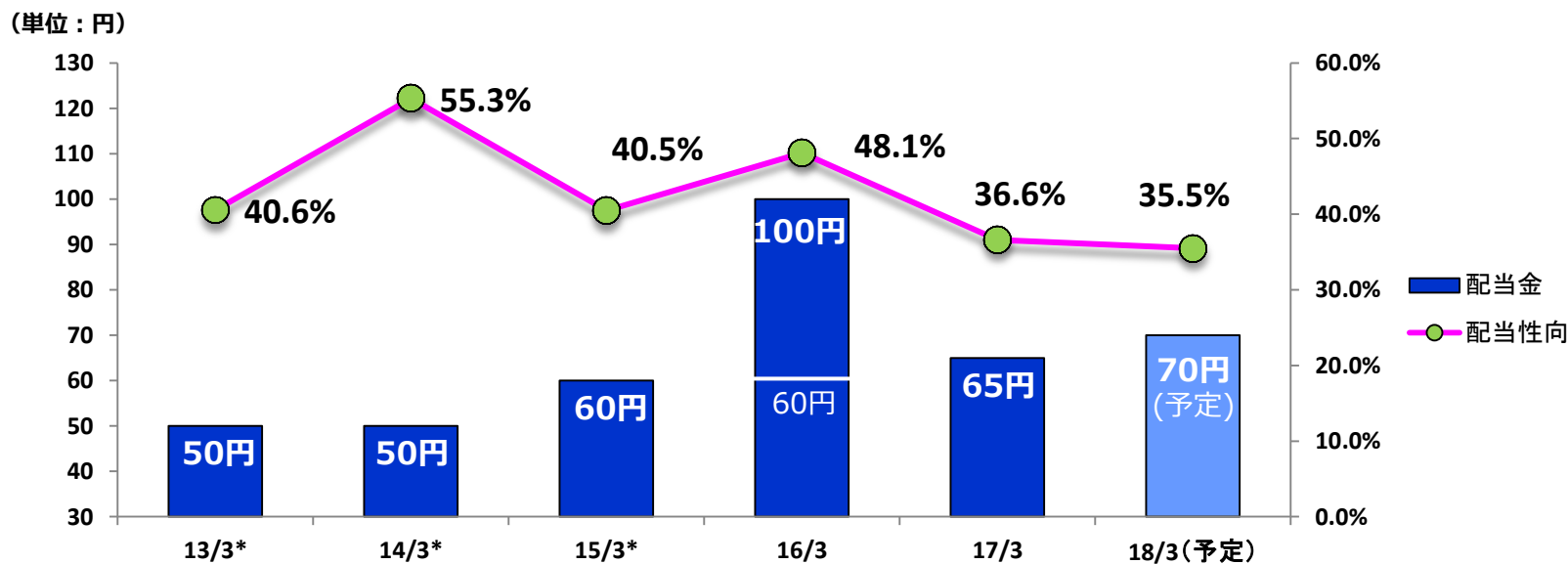


6. 株主様への還元について

6. 株主様への還元について①

2018年3月期配当金：70円（予定）

1株当たりの配当金推移



※16/3月期については、創業110周年記念の記念配当金40円が含まれております。

※配当性向については、16/3月期より連結での数字で計算しております。

- 株主還元方針
- 1株当たりの配当金 **40円** を下限
- 連結配当性向は **35%** 以上

6. 株主様への還元について②

● 株主優待は「クオ・カード」を採用しています



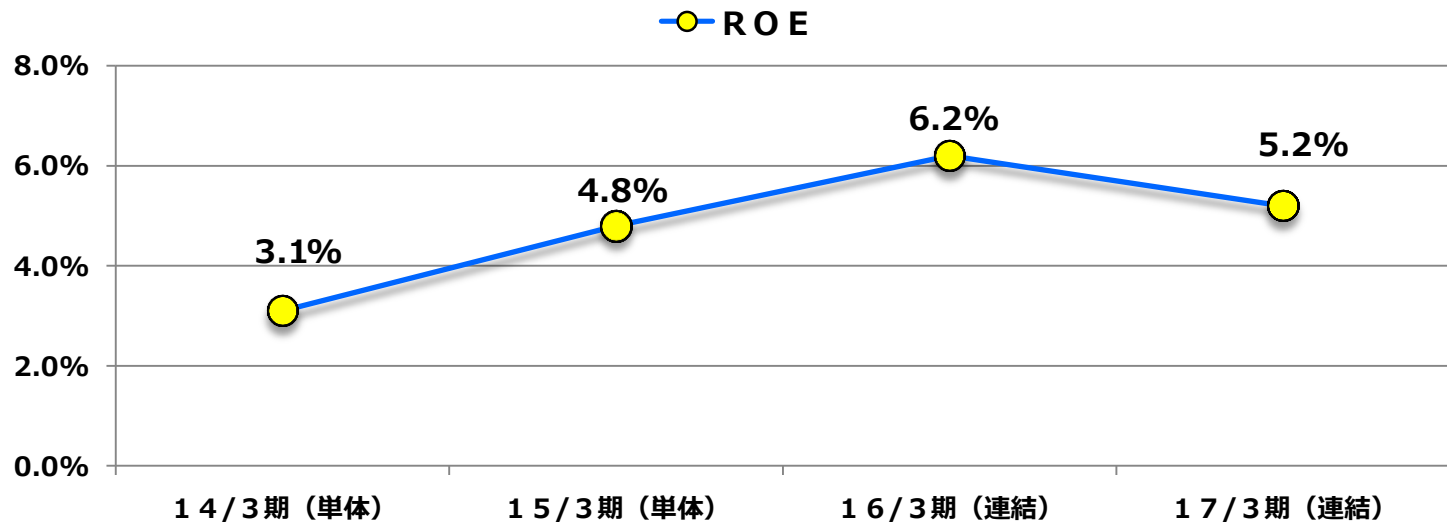
| 対象株主 (3月末時点所有株式) | 単年度株主の場合 | 継続保有3年以上 |
|---------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| 1,000株以上 | 当社クオ・カード (3,000円) を進呈 | 当社クオ・カード (6,000円) を進呈 |
| 100株以上1,000株未満 | 当社クオ・カード (1,000円) を進呈 | 当社クオ・カード (2,000円) を進呈 |

＜クオ・カードの代金の一部は、「緑の募金」へ寄付されます。＞

6. 株主様への還元について③

中期経営目標
ROE 8%

ROEの推移



(*) 14/3期～15/3期のROEは単体ベース

この資料には、弊社の2017年8月3日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競業状況等に関わるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の数値と大幅に異なる可能性があります。

従いまして、その内容につきましては、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。また、本プレゼンテーションは、投資を勧める目的のものではありません。

[問い合わせ先]

株式会社 鳥羽洋行

管理本部総務グループ I R 担当

住 所：〒112-0005

東京都文京区水道2丁目8番6号

電話番号：03-3944-4031

F A X：03-3944-4091

E メール：kanri-01@toba.co.jp